

2004年1月15日 206 イグニッションキーの不具合



2004年11月9日 306 燃料装置の不具合
2004年9月7日 307 原動機、燃料装置、駆動装置の不具合
2004年8月31日 206 電気装置、車体、駆動装置の不具合
2004年5月18日 607 電気装置、駆動装置の不具合
2004年1月15日 206 イグニッションキーの不具合
2004年1月15日 206、307、406 制動装置、電気装置の不具合

リコール対象車の主要選別

車名	型式	選別名	種別・用途	車体の形状	駆動機の型式(総排気量(cc))		
ブジョー	GF-T14 GF-T14LA GH-T1KFW	206 XT/XT XT リミテッド	小型・乗用	箱型	K F W (1,360cc)		
		206 XT					
	GF-T16XT GF-T16L4 GH-T1NFU GH-T16RG	206 XT プレミアム/ ローランギヤロス				N F U (1,587cc)	
		206 XS					
	GF-T16L4 GH-T1NFU	206 CC					箱型
		206 SW XS					
	GF-T1516L4 GH-T1RFN	206 S16/S16リミテッド			箱型		R F N (1,997cc)
		206CC S16					
	GF-M206CC GH-M206CC	206CC S16			ステーションワゴン		
		206CC SW S16					

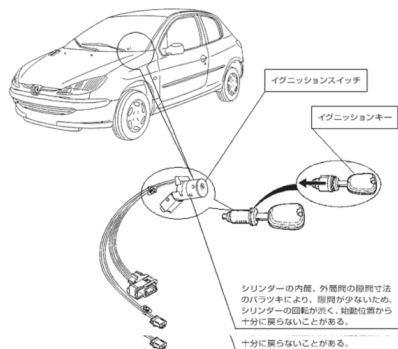
リコール届出一覧表

リコール届出日: 平成16年1月15日
リコール開始日: 平成16年1月16日

リコール届出番号	外-1077
届出者の氏名又は名称	ブジョー・ジャパン株式会社 代表取締役 リチャード・ジョー マレー (製作国: フランス共和国) (製作者名: オートモビリス ブジョー) (問い合わせ先: 0120-840-240)
不具合部位 (部品名)	始動装置
基準不適合状態にあると認められる構造、装置又は性能の状況及びその原因	始動装置において、イグニッションスイッチの寸法精度が不適切なため、キーシリンダ内部が円滑に回転せずに始動位置から十分に戻らないことがあり、スターターモータが回転し続けて当該モータが発熱し、原動機の始動ができなくなり、最悪の場合、当該モータの電源線が発熱により焼損するおそれがある。
改善措置の内容	全車両、イグニッションキーを対策品と交換する。 また、必要に応じて、イグニッションスイッチを対策品と交換する。
不具合件数	5件 (事故の有無 0件)
発見の動機	国内市場での品質情報による。
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	使用者: ダイレクトメールにて通知する。 自動車分解整備事業者: 日整備発行の機関誌に掲載する。 対策実施済車両: 対策実施済車両には、後部ガラス左下角に外-1077のステッカーを貼付する。

車名	型式	選別名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数
ブジョー	GF-T14 GF-T14LA GH-T1KFW	206 XT/ XT リミテッド	VF32AKFWR41961474~VF32AKFWR42790402 平成13年11月19日~平成14年11月21日	130
		206 XT	VF32CKFWF42006375~VF32CKFWF42282621 平成13年12月13日~平成14年3月20日	2
	GF-T16XT GF-T16L4 GH-T1NFU GH-T16RG	206 XT プレミアム/ ローランギヤロス	VF32CKFWR42002648~VF32CKFWR42337916 平成13年12月13日~平成14年7月15日	5
			VF32ANFUR41961309~VF32ANFUR42716425 平成13年11月8日~平成14年10月15日	47
	GF-T16L4 GH-T1NFU	206 XS	VF32ANFUR41896826~VF32ANFUR42748154 平成13年11月1日~平成14年11月15日	260
			VF32HNFUR41937046~VF32HNFUR42794530 平成13年11月8日~平成14年12月10日	99
	GF-A206CC GH-A206CC	206CC	VF32HNFUR41962365~VF32HNFUR42754233 平成13年11月8日~平成14年11月15日	156
			VF32DNFUR41962748~VF32DNFUR42782286 平成13年12月3日~平成14年12月10日	255
	GH-2EKNFU	206 SW XS	VF32KNFUR42753552 平成14年11月5日	1
			VF32KNFUR42549120~VF32KNFUR42781454 平成14年7月23日~平成14年12月4日	57
	GF-T1516L4 GH-T1RFN	206 S16/S16リミテッド	VF32CRNF41956898~VF32CRNF42776340 平成13年11月8日~平成14年12月2日	45
			VF32DRNF42005345~VF32DRNF4275860 平成14年4月26日~平成14年12月10日	64
GF-M206CC GH-M206CC	206CC S16	VF32ERNF42204847~VF32ERNF42703998 平成14年5月8日~平成14年12月4日	6	
		GH-2EKRFN	206CC SW S16	VF32ERNF42204847~VF32ERNF42703998 平成14年5月8日~平成14年12月4日
合計	計15型式	計11車種	(輸入期間の全体の範囲) 平成13年11月1日~平成14年12月10日	1127台

(備考) 本届出は、平成14年10月22日「外-984」のリコール届出に新たに対象車を追加するものである。



始動装置において、イグニッションスイッチの寸法精度が不適切なため、キーシリンダ内部が円滑に回転せずに始動位置から十分に戻らないことがあり、スターターモータが回転し続けて当該モータが発熱し、原動機の始動ができなくなり、最悪の場合、当該モータの電源線が発熱により焼損するおそれがある。

改善内容

全車両、イグニッションキーを対策品と交換する。また、必要に応じて、イグニッションスイッチを対策品と交換する。

識別表示

イグニッションスイッチ本体下部に、白色のペイントでマークを表示する。